

フランスの大手オンライン学習会社、 モバイル対応で業績が大幅に向上



digiSchool について

- ・ digiSchoolgroup.com
- ・ 本拠地: リヨン(フランス)
- ・ さまざまな教育コースを 1 個のオンラインポータル、12 個のサイト、17 個のアプリで提供

ゴール

- ・ ユーザーにより良い利便性を提供する
- ・ モバイルのサービスを収益化する
- ・ 世界的に存在感を高める

手法

- ・ モバイルを優先
- ・ Google ソリューションで収益化
- ・ モバイルサイトに RWD を導入

結果

- ・ モバイルサイトの 1 日のページビュー数が 57,000 回から 500,000 回に激増
- ・ モバイルサイトでの平均滞在時間が 25% 増加
- ・ 毎月 200 万件のユニークビューが発生
- ・ 毎月の携帯端末での売上高が全体の 25% 以上に



Thierry Debarnot 氏、digiSchool 共同創設者

Anthony Kuntz 氏、digiSchool 共同創設者

フランス企業 digiSchool は、2011 年に設立された時点でパイオニアとなる道を歩むことになりました。なぜなら、他のサイトと一線を画し、通常は有料で提供される教育コンテンツを無料で提供したからです。このサービスの実現は、digiSchool の共同創設者である Thierry Debarnot 氏が AdSense の可能性に気づいていたことも要因の 1 つです。初代のサイト (marketing-etudiant.fr) の収益拡大に頭を悩ませていた Debarnot 氏は、2006 年に AdSense の存在を知り、digiSchool の収益化に向けて導入しました。「AdSense がなければ、この仕事に多くの時間を割くことは不可能だったため、おそらく digiSchool が誕生することはなかったことでしょう」と Debarnot 氏は語っています。

digiSchool は 2014 年に世界展開を果たし、現在のポータルサイトは別の 12 個の無料サイトへの入り口となっています。それぞれのサイトはすべて、世界中の 15~25 歳の学生が資格を取るための学習をし、また活気あるオンライン学習コミュニティを構築できるように作られています。

昨年の実績で、digiSchool はフランスの高校生と大学生の 2 人に 1 人、フランスの中学生の 3 人に 1 人に利用されました。パイオニアの資質を持つ digiSchool は、モバイルとタブレットがもたらす革命的な可能性を早くから見抜いて導入した企業の 1 つです。現在では合計 17 個のアプリを提供し、資格取得の学習に必要なあらゆる項目 (スプリングの基礎から) を 5 か国語でサポートしています。

「携帯端末で展開しているビジネスのおかげで、当社はフランスのデジタル教育のリーダーとなり、今では世界に展開しています。」

- Thierry Debarnot 氏、digiSchool 共同創設者



Google 事例紹介

課題

digiSchool にとってモバイルへの移行は不可欠で、その実現方法を十分に見極める必要がありました。「ユーザーは使用する端末の種類に応じて、それぞれに合ったインターフェースを求めます。そのため、モバイルサイトとモバイルアプリのどちらの方がコンテンツの利便性が高まるか、見極める必要がありました」と Debarnot 氏は振り返ります。

ユーザーを対象とした広範なテストの末、クイズ、授業、動画といったコンテンツにはモバイルアプリが最適で、ニュースを読むにはモバイルサイトが効果的であることが明確になりました。この結果を受けて digiSchool は、レスポンシブ ウェブデザイン (RWD) へと舵を切りました。

レスポンシブ ウェブデザイン

digiSchool でモバイルサイトの成功の鍵を握ってきたのはレスポンシブ ウェブデザインです。この包括的で柔軟なソリューションでは複数のサイトに変更を加える必要がないため、digiSchool のモバイルサイトを迅速に発展させることができました。また、レスポンシブ ウェブデザインを導入したコンテンツではユーザーの操作性が上がるため、同社の他のサービスでもレスポンシブ ウェブデザインの導入が進みました。

digiSchool では、レスポンシブ ウェブデザインが効果を上げたことをすべてのデータが物語り、Anthony Kuntz 氏は次のように述べています。「教育と若者に関して言えば、毎月 200 万人以上のユニーク ユーザーに利用されている当社は、モバイル分野のリーダーです。」

レスポンシブ ウェブデザインの導入により、モバイル ユーザーの利便性は明らかに向上し、モバイルサイトの利用時間は以前に比べて 25% も増えました。また、モバイルサイト ユーザーからの収益は PC サイト ユーザーからの収益を 20% も上回っています。

Google サービスの活用

現在 digiSchool では、サイト運営者様向けの Google の広告管理ソリューションである DoubleClick for Publishers スタンダード (DFP スタンダード) を使って、かなりの数のキャンペーンを展開しています。また、DoubleClick AdExchange、AdSense、AdMob も併用し、企業収益を上げています。

今後の取り組み

モバイルが今後の成長の起爆剤だと考えている digiSchool では、すべてのサービスとコンテンツをできるだけ早くモバイルに移行する措置を取っています。2014 年だけで売上高の約 35% をモバイルへの完全移行に必要な開発 (モバイルサイトとモバイルアプリの両方) に投じました。こうした取り組みがなければ、フランスにおけるデジタル教育のマーケット リーダーの座を維持することはむずかしいでしょう。

レスポンシブ ウェブデザインについて

レスポンシブ ウェブデザインを導入したサイトは、画面やデバイスの特性に応じて表示が動的に切り替わります。詳細については、Google Developers サイトで「スマートフォン向けウェブサイトの構築」をご覧ください。

詳細:

developers.google.com
